

日南町道の駅経営定例会議で新構想提案

2016年12月8日(木)道の駅ホール



12月の経営会議を行い、前月の売り上げ状況について渡辺駅長から集計リストを元に報告があった。広島テレビに取り上げられた翌日、翌々日は売上は顕著でありメディアに対しての効果的な広告、ネットワークを駆使しての広報戦略の重要性もとりあげられた。アクションプランの検討は加藤の推奨する4カ月後の検討までいたっておらず次月への課題となった。完成したたピザ釜を使った販売は好調でメニューの開発やファミリー向けのサービスも検討。旬の野菜をアソートしてお届けする産直パックの通販ではカルネコとの共同開発も。また、日南町がカーボンオフセット大賞農林水産大臣賞を受賞したこともありCO2ゼロの道の駅推進協議会を立ち上げ日南町が道の駅交流を積極的に牽引する提案が加藤よりあった。すでにEVIの連携により北海道、秋田、長野、岡山、熊本などで発起人会を構成し、環境貢献と地域活性を進めている日南町が創る道の駅のビジョンを全国に広げるプランで、連携した道の駅では交流コーナーが設置され各地の特産品、オフセット商品、文化交流の拠点となりネットワークされる構想。

